

研究課題番号	S-18-5
研究課題名	気候変動影響及び適応策に関する経済評価手法の開発
研究実施期間	令和2年度～令和6年度
研究機関名	東北大学
研究代表者名	日引 聡

1. 委員の指摘及び提言概要

気候変動による気温上昇、自然災害による農業部門、健康、製造業における経済影響手法を開発し、47都道府県に対して、具体的ファクターを挙げて、その影響のメリットとデメリットを含めて試算していることを評価する。間接的な温暖化影響も含めた経済への影響は国民に最も興味を持たれる部分であり、地方自治体における経済影響評価の検討に活用されることを期待する。しかし、経済影響評価の対象が限られており、対象項目を増やさないと日本全体の経済影響を理解することが難しいと思われる。また、国際サプライチェーンも含めた評価が必要ではないか。現在、気候変動影響や適応策の経済評価については知見が不足しており、次期の気候変動影響評価報告書にインプットできる研究成果を期待する。

2. 採点結果

評価ランク：A